七塚小学校 コミスクだより No 1



令和2年6月かほく市立七塚小学校校長 宗廣 進一SCN 澤野 真由美

七塚小学校では、地域特有の木津桃を育てています。

4月、花が咲きました。

学校の観察園では今年も木津桃の花がたくさん咲き、 全学年がお花見をしました。

毎年6年生が木津俳句会の木犀会さんのご指導の下、 木津桃句会をしますが今年はできなかったので、宿題と して作句し、後日木犀会さんに見ていただくことになり ました。



5月、実が成長しています。

花がたくさん咲いたので、実もたくさんついています。 初めは緑の小さい実でしたが、今は直径2~3cmの 梅の実のような姿になっています。8月初め、食べ頃に なったら高学年が試食します。それまで鳥や虫に食べられ ないよう大事に見守ります。

梅雨が明けたら6年生が水やりをします。



木津桃(きづもも)

春に濃いピンク色の花を咲かせ、夏に直径約4センチの赤い実を付けます。藩政期に生み出された独自の品種とされ、江戸末期に本格的に栽培が始まり、大正末期頃の最盛期には約4万本が木津地区を中心に植えられていました。金沢にも出荷されましたが、戦時中の食料増産計画で桃園は芋畑に変わり、戦後は他品種に押されて生産が途絶えました。

七塚小学校では、地域の方に教えていただきながら木津桃の木を育て、子ども達と地域の 交流を軸に木津桃の保存に努めています。



こんにちは。 七キラちゃんです!

七キラちゃんは七塚小学校のマスコット

体力作りのために子ども達が考えたキャラクターです。
今では、学習や生活や運動など、子ども達といつも一緒です。
いろいろな所に現れるので、七キラちゃんと一緒に楽しく
学びましょう。

ボランティアさんを募集中

七塚小学校では、学校に来ていただいて子ども達の学習や環境整備などのお手伝いをして いただく、ボランティアさんを募集しています。今学期は学校の中での活動はできませんが、 お互いの安全が保てるようになったら、ぜひ子ども達の様子を見にお越しください。

ボランティアご希望の方は、お子様の連絡帳を通じて学校までご連絡ください。

主なボランティア (2学期以降に始動します。)

| 図 書 室 | 折り紙で季節の小物などの製作や掲示。本の整理と修理。 |
|-------|--|
| 植物 | 子ども達とお花を植える。子ども達に畑しごとを教える。 |
| 学 習 | 家庭科、生活科、総合的な学習の時間など。(日程が決まり次第、ご連絡いたします。) |
| その他 | 海浜クリーン作戦、奉仕作業など。(今年度はありません。) |



🦶 コミュニティ・スクールとは 🦂



文部科学省が学校、家庭、地域が協力して子ども達を育てる仕組み作りを進める事業です。 コミュニティ・スクールには学校運営協議会が設置され、学校の運営に地域の方々が関わり、 保護者や地域の方々と共に、学校運営の改善や児童生徒の健全育成を図っていきます。

また地域の方々や様々な団体が、学校での教育活動や地域協働活動に参画することによって 多様な繋がりができ、地域全体がより活性化することを目的とする事業です。

学校コーディネーターの澤野です。

とても素直で元気な七塚小学校の子ども達を学校と地域で育てる、その連絡係や先生方のお手伝いを しています。地域でお仕事をしている方や支援ボランティアなどを、保護者の皆様をはじめ地域の皆様 から募り、学校に足を運んでいただける機会を今年度もたくさんつくりたいと思います。

ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

SCN 澤野真由美